Study Abroad Program

Kanazawa Seiryo University
Kanazawa Seiryo University Women's Junior College

海外留学プログラム 2025

世界を知る・自分を広げる



Since 1932 星稜

金沢星稜大学
金沢星稜大学女子短期大学部

詳細は国際交流課にお問い合わせください　TEL.076-253-3896
〒920-8620 石川県金沢市御所町丑10番地1　Fax.076-253-3617　iec@seiryo-u.ac.jp（国際交流課）

詳しい大学情報はwebサイトで!
https://www.seiryo-u.ac.jp/u/international/
@ksu_iec　金沢星稜大学国際交流センター

Study Abroad Program 2025

海外留学にチャレンジしませんか？

なぜ学生の間に留学したほうがよいのか？
その答えは簡単です。
社会人になる一歩手前の大学生の間に日本の外に出て
日本とは全く違う文化に触れてみることで、「気づき」を得てほしいのです。
違う視点から物事を考えられるようになるかもしれません。
新たな日本の良さに気づくかもしれません。
客観的に自分自身を見つめなおすことができるかもしれません。
新たな自分を発見できるかもしれません。
海外留学は大学生の間に経験してほしい「気づき」が得られるとても重要な機会なのです。
さぁ、自分にあった留学を見つけてみよう！

英語力を伸ばしたい！
長期留学、語学研修、MOONSHOT Abroad!! など

初めての海外！引率があるほうが安心
エリア・スタディーズ、授業科目 など

就職活動に活かしたい
海外インターンシップ など

現地の人々や他国の留学生と交流したい！
語学研修、協定校主催海外研修、エリア・スタディーズ、授業科目 など

何か学生時代にチャレンジしたい
海外チャレンジ、Area Studies Advanced、海外ボランティア など

協定校一覧（2025年3月現在）

金沢星稜大学では、20カ国・63大学とのネットワークを持ち、毎年多くの学生が海外留学や海外研修プログラムを活用して、世界各国に飛び立っています。

地域	国・地域	大学名
アジア	中　国	吉林大学
		東北財経大学
		蘇州大学
		上海体育大学
		大連民族大学
		大連工業大学
		中国寧波ノッティンガム大学
	韓　国	大邱韓医大学校
		東亜大学校
		江原大学校
		大林大学校
		順天郷大学校
		ソウル市立大学校
	台　湾	静宜大学
		銘伝大学
		輔仁大学
		開南大学
		国立台南大学
		国立高雄師範大学
		樹人醫護管理専科學校
	フィリピン	ミンダナオ国際大学
		デラサールカレッジ聖ベニルデ校
		南フィリピン大学
		エンデランカレッジ
		ラプラプセブ国際大学

地域	国・地域	大学名
アジア	タ　イ	カセサート大学
		ランシット大学
		マヒドン大学インターナショナルカレッジ
	マレーシア	テイラーズ大学
		アジアパシフィック大学
	シンガポール	東亜管理学院
		新加坡管理発展学院
	インドネシア	スラバヤ大学
		アトマジャヤカトリック大学インドネシア
		ビヌス大学
		アル・ラニーリ国立イスラーム大学
欧州	ロシア	イルクーツク国立大学
	ドイツ	ウエストファリア応用科学大学
		ロイトリンゲン大学
	チェコ共和国	トマスバタ大学
	ハンガリー	コドラーニ ヤーノシュ大学
	ポーランド	コレギウム シビタス大学
	アイルランド	ダブリンシティ大学
		コークカレッジ大学ランゲージセンター
		リムリック大学ランゲージセンター
	フランス	バーガンディービジネス学院ディジョン校

地域	国・地域	大学名
欧州	イギリス	カンタベリークライストチャーチ大学
		ケント大学
		ロンドンメトロポリタン大学
オセアニア	オーストラリア	セントラルクイーンズランド大学
		西オーストラリア大学
		サザンクロス大学
	ニュージーランド	オークランド大学イングリッシュランゲージアカデミー
北米	アメリカ	西オレゴン大学
		ヒューストン大学ダウンタウン校
		ハワイ大学マノア校アウトリーチカレッジ
		ハンボルト州立大学
		イリノイ大学アーバナシャンペーン校インテンシブイングリッシュインスティテュート
		インディアナ大学インディアナポリス校
		ニューヨーク州立大学オールバニ校
	カナダ	ナイアガラカレッジ
		カルガリー大学
		トンプソンリバーズ大学

上記の他に、UMAP（アジア太平洋大学交流機構）に加盟している大学にも留学することができます。UMAP加盟大学の一覧については、下記URLをご参照ください。
https://umap.org/member-directory/



長期留学



滞在期間
長期

協定校で、現地の学生たちとともに専門分野または語学の授業を受講します。
現地で取得した単位は、審査を経て本学の単位として認められるものもあります。
留学期間中も本学の在学期間として認められるため、4年間での卒業が可能です。

学部留学

現地大学の学部で専門科目の授業を受講します。

留 学 先 ：本学の協定校および UMAP 加盟大学
応募資格 ：経済学部・人間科学部の大学1・2・3年次
- IELTS6.0 以上もしくは協定校の語学基準
- GPA2.3 以上

※派遣先大学により基準は異なる

募集人数 ： 5名程度
募集時期 ： 随時募集（申込みは原則留学開始6か月前まで）
期　　間 ： 約4～8か月
費　　用 ： 50～200万円程度（滞在費は含んでおりません）
授 業 料 ： 派遣先大学の授業料は本学負担
※本学の授業料は留学期間も納入必要



交換留学

現地大学の語学研修センターで語学の授業もしくは学部で専門科目の授業を受講します。

留 学 先 ：本学の協定校のうち交換留学可能先
応募資格 ：経済学部・人間科学部の大学1・2・3年次
- 協定校の指定する語学基準に達しており、かつ英語または現地語で日常会話程度の語学力を有する者
- GPA2.3 以上

※派遣先大学により基準は異なる

募集人数 ： 若干名
募集時期 ： 随時募集（申込みは原則留学開始6か月前まで）
期　　間 ： 約4～8か月
費　　用 ： 50～200万円程度（滞在費は含んでおりません）
授 業 料 ： 派遣先大学の授業料は免除
※本学の授業料は留学期間も納入必要







語学研修



滞在期間
中期

協定校付属の語学研修センターで英語を集中的に学ぶプログラムです。
英語の授業を受講しながら、現地の文化も学べる課外活動などが組み込まれています。
ホームステイまたは大学寮に滞在するため、世界各国からの留学生とも交流が可能です。

研 修 先 ：オーストラリア、カナダ、アイルランド、フィリピン等
応募資格 ：夏季　大学全学部2・3・4年次　短期大学部2年次
春季　大学全学部1・2・3年次　短期大学部1年次
- TOEIC300 点以上
- GPA2.3 以上

募集人数 ：夏季・春季合わせて60名程度
期　　間 ：3～4週間
費　　用 ：40～70万円程度（滞在費は含んでおりません）
助 成 金 ：TOEIC の点数に応じて
語学成果連動型助成金（人文学部学生を除く）を支給
※原則、事前評価と事後評価に応じて給付
そ の 他 ：語学成果連動型助成金については P.12 参照
：帰国後2カ月以内に TOEIC 受験必要
申込時期 ：夏季　5月中旬
春季　10月中旬







オンライン語学研修

万が一、現地で語学研修を受けられない場合でも、
協定校付属の語学研修センターが提供する語学研修と同等の内容を
オンラインで受講することが可能です。
自宅から現地の授業が受けられ、様々な国から参加する学生と共に英語を学べます。



海外研修



エリア・スタディーズ

語学研修とは違い、海外で様々な体験をすることで、その国の文化や歴史に対する関心や国際理解を深め、グローバルな意識を喚起するきっかけを掴むための短期体験型プログラムです。希望のエリアを選び、その国の現地企業訪問、現地大学学生との交流、現地の歴史・文化や社会とのふれあいにより、国際社会を多面的に学習します。

滞在期間
短期

1 中国 大連

夏季

金沢市との友好交流都市である中国の大連市を訪れ、両市間の交流の歴史に触れます。現地では日系企業や協定校を訪問し、働き方や教育の違いを学び、異文化への理解を深めます。旧満州国の玄関口であった大連市での歴史ツアーを通して、日本史、満州史についても学びます。

応募資格：大学全学部1・2・3年次、短期大学部1・2年次
募集時期：3~15名程度（最小催行人数3名、定員を超える場合は1・2年次を優先の上別途選考）
募集時期：5月中旬
期　　間：1週間程度（2025年8月下旬~9月上旬）
費　　用：15~20万円
助 成 金：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される
そ の 他：事前事後研修あり



2 中国 上海

春季

中国が世界に誇る大都市・上海には、多くの日系企業が進出しており、企業訪問を通して多様な企業文化を体験します。市内の散策や、協定校への訪問、サッカーリーグやバスケットボールリーグなどのスポーツ観戦を通して、現地の文化に触れ、海外生活に関する知識やノウハウを吸収します。

応募資格：大学全学部1・2・3年次、短期大学部1年次
募集人数：3~15名程度（最小催行人数3名、定員を超える場合は1・2年次を優先の上別途選考）
募集時期：1次申込5月中旬／2次申込10月中旬
期　　間：1週間程度（2026年2月下旬~3月上旬）
費　　用：15~20万円
助 成 金：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される
そ の 他：事前事後研修あり



3 台湾

春季

歴史・文化・経済等の面でつながりの深い台湾で、ツーリズム事情（日台の歴史、エリアリノベーション、アート、産業観光、環境と観光開発等）についての理解を深めます。日本とつながりのある企業等を訪問し、海外展開等について学びます。

応募資格：大学全学部1・2・3年次、短期大学部1年次
募集人数：3~15名程度（最小催行人数3名、定員を超える場合は1・2年次を優先の上別途選考）
募集時期：1次申込5月中旬／2次申込10月中旬
期　　間：1週間程度（2026年2月中旬~3月中旬）
費　　用：15~20万円
助 成 金：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される
そ の 他：事前事後研修あり



4 シンガポール

春季

東南アジアの先進国シンガポールで、現地企業を訪問し日本との働き方の違いを学び、海外で働く具体的なイメージを掴みます。大学訪問では現地の学生と交流し、英語で日本文化等を紹介しながらコミュニケーションを取ることの楽しさを学びます。

応募資格：大学全学部1・2・3年次、短期大学部1年次
募集人数：3~15名程度（最小催行人数3名、定員を超える場合は1・2年次を優先の上別途選考）
募集時期：1次申込5月中旬／2次申込10月中旬
期　　間：1週間程度（2026年2月下旬~3月上旬）
費　　用：25~30万円
助 成 金：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される
そ の 他：事前事後研修あり



5 オーストラリア

春季

世界一住みよい都市になったことのあるメルボルンで、トラムに乗って街並みを巡り、郊外まで足を延ばして大自然の雄大さを満喫できます。また日本語を学んでいる現地の小学校にも訪問し、児童や教員と触れ合うなかで、日本との教育方法の違い感じることができます。

応募資格：大学全学部1・2・3年次、短期大学部1年次
募集人数：3~15名程度（最小催行人数3名、定員を超える場合は1・2年次を優先の上別途選考）
募集時期：1次申込5月中旬／2次申込10月中旬
期　　間：1~2週間程度（2026年2月中旬~2月下旬）
費　　用：35~40万円
助 成 金：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される
そ の 他：事前事後研修あり



6 マレーシア ボルネオ

春季

自然豊かなボルネオにおいて、動植物やアブラヤシ農園を訪れて現地の自然と人々の暮らしに触れます。熱帯雨林の役割と私たちの暮らしの関係について視野を広げ、パームオイル問題や持続可能な世界のために自分のできることを考えます。

応募資格：大学全学部1・2・3年次、短期大学部1年次
募集人数：3~15名程度（最小催行人数3名、定員を超える場合は1・2年次を優先の上別途選考）
募集時期：1次申込5月中旬／2次申込10月中旬
期　　間：1~2週間程度（2026年2月中旬~2月下旬）
費　　用：20~25万円
助 成 金：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される
そ の 他：事前事後研修あり



海外研修



滞在期間
短期～中期

1 Area Studies Advanced

学内学生団体が独自に企画した研修を行う制度です。現地で実施する研修の企画、航空券の手配、その他の渡航準備を全て学生自身で行い、海外で調査や研修活動を自主的に実施します。グローバル活動に必要な自主性、国際感覚、交渉・調整能力および企画能力、コミュニケーション能力等を総合的に養成することを目的とします。

応募資格 ：3名以上の学生による団体
　　大学2～4年次、短期大学部2年次　※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く
募集人数 ：1団体3～15名程度
募集時期 ：随時募集（申込みは原則研修開始5か月前まで）
期　　間 ：1～2週間程度（本学の授業実施期間を除く）
費　　用 ：実施内容により異なる
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される
実施条件 ：●危険レベル、感染症危険レベル１未満の国・地域であること
　　●外部団体等が実施、運営する企画ではないこと



2 海外チャレンジ！

海外での手続きや知識、ノウハウを習得しつつ、日本ではできない体験や経験をし、グローバル人材に必要な能力を高める体験型プログラムです。海外や旅の知識、ノウハウを習得することで、初めての場所や環境で、自ら行動する積極性や主体性を身に着けます。

応募資格 ：全学生　※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く
募集人数 ：10名程度（最小催行人数3名、定員を超える場合は、別途選考）
募集時期 ：随時募集（ただし出発の2か月前まで）
期　　間 ：1～2週間程度（本学の授業実施期間を除く）
費　　用 ：20～25万円
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される



3 海外ボランティア

外部団体が実施する世界各国でボランティアを行う企画です。グローバル活動に必要な自主性、独立精神、国際感覚、交渉・調整能力を総合的に養成することを目的とします。

応募資格 ：全学生　※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く
　　※現地集合・解散が基本のため、
　　一人で集合場所まで行くための語学力を備えていること
募集人数 ：5名程度
募集時期 ：随時募集（ただし出発の2か月前まで）
期　　間 ：1～4週間程度（本学の授業実施期間を除く）
費　　用 ：企画により異なる
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される



4 海外インターンシップ

大学コンソーシアムや協定校、外部団体が行う海外の企業等でのインターンシップです。海外で働くということを意識し、自主性、独立精神、国際感覚、交渉・調整能力を総合的に養成することを目的とします。

応募資格 ：全学生
　　※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く
　　※協定校主催のインターンシップはTOEIC300点以上
　　※現地で研修を行うために必要な語学力を備えていること
募集人数 ：5名程度
募集時期 ：随時募集（ただし出発の2か月前まで）
期　　間 ：1～4週間程度（本学の授業実施期間を除く）
費　　用 ：企画により異なる
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される



5 協定校等主催短期研修

夏季・春季休業期間に本学の協定校等が主催している短期研修プログラムです。参加費用の優遇や現地大学生との交流など、協定校ならではの充実した内容が提供されます。現地大学生との交流、現地の歴史・文化に触れることで国際社会を多面的に学習します。

応募資格 ：全学生
　　※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く
　　※留学生は自国への研修を除く
　　※現地で研修を行うために必要な語学力を備えていること
募集人数 ：20名程度
募集時期 ：募集案内は学内掲示板にて掲示
期　　間 ：1～4週間程度（本学の授業実施期間を除く）
費　　用 ：企画により異なる
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される



6 MOONSHOT abroad!!

フィリピン・セブ島の語学学校で英語力アップとグローバル耐性強化を図るプログラムです。平日はマンツーマンの英語レッスンを受け、週末は海外で働く日本人の話を聞いたり、アクティビティに参加したりと、セブ島ならではの体験を行います。積極的なコミュニケーション能力、異文化への理解、チャレンジ精神の大切さを学ぶことができます。

研 修 先 ：セブ島（フィリピン）
応募資格 ：短期大学部1年次、大学1～3年次
　　※語学力は問わない
募集人数 ：40名程度
募集時期 ：4月下旬～5月下旬
期　　間 ：夏季 ２週間程度
費　　用 ：25～45万円
助 成 金 ：5万円
　　※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される
申 込 先 ：進路支援課



海外研修



短期海外実習（授業科目）

海外で実施する特定のプログラムに参加する等、一定の条件を満たした場合に単位が取得できるものです。2025年度に開校予定の科目は以下のとおりです。



滞在期間
短 期

1 海外社会実習
インドネシア

夏季

経済学部開講科目（他学部履修可）

応募資格 ：内容・応募条件等はシラバスで確認してください。
募集人数 ：3~15名
期　　間 ：1~2週間程度
費　　用 ：25~30万円
単位認定 ：あり
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される



2 国際教育演習
フィリピン

夏季

人間科学部開講科目（他学部履修可）

応募資格 ：内容・応募条件等はシラバスで確認してください。
募集人数 ：3~15名
期　　間 ：1~2週間程度
費　　用 ：20~25万円
単位認定 ：あり
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される



3 Tourism Practice
インドネシア

夏季

人文学部開講科目（他学部履修可）

応募資格 ：内容・応募条件等はシラバスで確認してください。
募集人数 ：3~15名
期　　間 ：1~2週間程度
費　　用 ：20~25万円
単位認定 ：あり
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される



4 海外研修a
韓国

夏季

短期大学部開講科目（他学部履修可）

応募資格 ：内容・応募条件等はシラバスで確認してください。
募集人数 ：3~20名
期　　間 ：1~2週間程度
費　　用 ：15~20万円
単位認定 ：あり
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される



5 海外研修b
オーストラリア

春季

短期大学部開講科目（他学部履修可）

応募資格 ：内容・応募条件等はシラバスで確認してください。
募集人数 ：3~10名
期　　間 ：1~2週間程度
費　　用 ：30~35万円
単位認定 ：あり
助 成 金 ：海外研修助成金5万円
※帰国後の報告書の提出および報告会の実施により給付される









※順不同です

体験談

1

経済学部経営学科
S.R さん

語学研修
フィリピン



エンデランカレッジで約1か月間の語学研修を行いました。マンツーマン授業とグループ授業があり、様々なトピックについて、先生や他の学生との英会話をしながらじっくり学ぶ事が出来ます。特にマンツーマン授業では、先生からの質問に上手く答えられない事も多くありましたが、先生がとても丁寧に説明してくれたり、回答を急かさずに待ってくれたりと、私のペースに合わせてくれたのがとても嬉しかったです。また、スピーキングはもちろん、他の3技能についてもバランスよく学ぶことができたと思います。他にも、アクティビティや観光にも参加することができ、そこでも英会話を通して、フィリピンはもちろん、様々な国の文化を学ぶ事が出来たので良かったです。

2

経済学部経営学科
N.Y さん

協定校主催海外研修
台湾



開南大学が主催する2週間の海外研修に参加しました。英語と中国語の2コースが提供されており、申込時に選択することができます。英語コースにおいては、少人数クラスの中で発表の機会が多くありました。日本ではジェスチャー等を使いながら発表する機会はほとんどありませんが、海外ではボディランゲージを交えての発表が当たり前だということを知りました。最初は恥ずかしかったですが、徐々に慣れ、最終的には無意識にボディランゲージを取り入れており、発表のスキルも伸ばすことができました。
また、講義だけでなく様々な文化体験や交流イベントもあります。現地学生がチューターとしてサポートしてくれますし、みんなで博物館や夜市にも訪れ、台湾の文化に触れる機会も多くありました。



3

人文学部国際文化学科
T.M さん

Tourism Practice
インドネシア



大学1年時でのマレーシア留学がきっかけで、イスラーム文化についてさらに理解を深めたいと考え、本研修への参加を決めました。現地大学での講義では、アチェ州で行われているハラールツーリズムに関しての学びを深めることができ、ヌサ村では村全体がハラールツーリズムを体現化している様子がとても印象的でした。
また、現地の学生がインドネシア語を私たちのために英語に翻訳してくれ、コミュニケーションを通じて仲を深めることができたのでとても楽しい時間を過ごすことができました。
この研修で様々なムスリムと交流したことで、それまで抱いていた宗教への偏見を払拭させることができ、今後は自分の体験を活かし、より良い多文化共生を実現できる担い手になりたいです。

人間科学部こども学科
M.K さん

Area Studies Advanced
台湾



ゼミで行っているプロジェクトの一環として、日本と交流のある台湾の小学校において、日本の文化や学校生活の様子を伝えることで、児童の学びの視野を広げるきっかけを作りたい思い、この研修を企画しました。
研修では、日本の交流校紹介や文化紹介などを、クイズ等を交えながら英語で行いました。児童はどの話題にも興味津々で、楽しみながら話を聞いているのが印象的でした。また、授業を参観した際も、ゲーム形式で英語の授業が進んでいき、児童が楽しみながら英語に触れていたことや、日本よりICT教材が授業に定着していること等が印象的でした。
研修を通して、笑顔や楽しさが意識された教育方法にとても驚きました。日本の小学校でも児童の学習意欲が自主的に高まるような工夫を探していきたいと感じました。

4

人間科学部こども学科
K.S さん

エリア・スタディーズ
オーストラリア



こども学科に入学してから、国際教育演習でフィリピンの小学校を訪問したり、また日本でも小学校へのインターンシップに参加したりして、実際の授業の様子や児童の実態等を学んできました。この経験から、海外の小学校の教育方針に興味を持ち、オーストラリアでも小学校の授業の様子を見てみたいと思い、研修に参加しました。
現地では授業形態も学習環境も日本と大きく異なっていることを知りました。特に、児童は自席でずっと学習するのではなく、教師が新たに知識を教える際は教師の近くに集まって話を聞き、その後自席に戻り自分で練習するという学習スタイルに驚き、他にも日本の教育で活かせそうな部分が多くありました。この貴重な経験を自分の将来に活かしていきたいと思いました。

5

経済学部経営学科
Y.E さん

エリア・スタディーズ
中国



研修に参加したきっかけは、現地の文化や習慣を肌で感じることで、固定観念にとらわれないグローバルな視点を身につけたいと考えたからです。私は留学生を支援するボランティアへの参加等、国際交流を積極的に行ってきたこともあり、研修ではさらに異文化理解を深めることができると感じました。
研修では現地に進出している日系企業や本学との協定校、また多くの観光地にも訪れました。特に大連民族大学では、日本語を学んでいる学生達と交流し、日本と中国の教育の違いや日本語を学ぶ理由など様々な会話を通して、異文化理解を深めることができました。
最初は海外に対して抵抗がありましたが、勇気を出して行って良かったと思います。今までの価値観が大きく変化した貴重な体験となりました。

6

経済学部経営学科
N.M さん

Moonshot Abroad!!
フィリピン



私は海外に行くのが初めてで、英語力に自信がなく不安もありました。しかし、語学学校の授業は堅苦しい雰囲気の座学ではなく、楽しいという感情の方が大きくて時間があっという間にすぎました。日々の授業や休み時間を通して語学学校の先生たちが大好きになりました。間違えてもいいから発言してみること、自分なりに英文を作ってみることなどが大事なのだと学びました。
卒業式では、先生たちとお別れするのが悲しくて泣いてしまうほどでした。このような出会いを大切に心に留めておきたいです。MOONSHOT abroad!!に参加したことで、たくさんの出会いを経験できました。これからの人生でも、フットワークを軽くして外に出て、様々な人たちと出会いたいです。

7



助成金・特別奨励金制度

語学成果連動型助成金

語学成果連動型助成金は、「語学研修（P3に記載）」に参加した学生が対象です。
事前評価と事後評価の2回に分けて給付します。

1 事前評価

研修前のTOEICスコアに応じて助成金を支給
※オンライン語学研修の場合は、事前評価は行わない。

1・2年次	
TOEIC 500点以上	15万円
TOEIC 400～495点	10万円
TOEIC 300～395点	5万円

3・4年次	
TOEIC 600点以上	15万円
TOEIC 500～595点	10万円
TOEIC 300～495点	5万円

2 事後評価

研修後のTOEICスコアの伸び幅を下記計算式で計算し助成金を支給
※オンライン語学研修の場合、上記に加えて、修了証を提出することで一律1万円を給付する。

（留学後スコア－留学前スコア）／（990－留学前スコア）	語学研修	オンライン語学研修
30%以上の伸び率	15万円	5万円
20%以上30%未満の伸び率	10万円	3万円
10%以上20%未満の伸び率	5万円	2万円
10%未満の伸び率	0円	0円

TOEIC L&R・IELTS 特別奨励金制度

TOEIC L&R(IP)、IELTSは本学で受験可能。
得点により単位認定あり（学生便覧の「単位互換制度」の項目を参照）

TOEICスコア	経済学部・人間科学部 女子短期大学部給付額	人文学部給付額
900～990点	3万5千円	3万5千円
860～895点	3万円	3万円
820～855点	2万5千円	2万5千円
780～815点	2万円	2万円
700～775点	1万5千円	
600～695点	1万円	
500～595点	5千円	

IELTSスコア	経済学部・人間科学部 女子短期大学部給付額	人文学部給付額
7.0	5万円	5万円
6.5		4万円
6.0	4万円	

※自己負担で受験した試験に限る。（本学補助による実施試験は除く）
※同一年度内で1回のみ申請できる。
※各得点枠の給付は1回限りとする。一度支給した得点を下回る場合は給付しない。
※申請期間は試験結果到着日より1か月以内とする。
※エクステンション課で申し込み。

2025年度英語検定日程

TOEIC L&R（公開）

4/20　5/18　6/7
6/22　7/6　7/27
8/24　9/13　9/28
10/19　11/16　12/7
12/20　2026 1/11　2026 1/25
2026 2/15　2026 3/7　2026 3/15

TOEIC IP

4/19　5/17　6/14
7/12　9/13　10/18
11/15　2026 2/21

手続きの流れ

	2025											2026				
	3月	4月	5月	6月	7月		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
エリア・スタディーズ（夏季）			説明会	申込締切	研修費納入	事前学習 危機管理オリエンテーション		現地研修	報告書提出 報告会 事前学習	助成金申請・受取（研修後約2ヵ月後）						
エリア・スタディーズ（春季）			説明会	1次募集 申込締切					説明会	2次募集 申込締切	研修費納入		事前学習		現地研修	報告書提出 報告会 事前学習	助成金申請・受取（研修後約2ヵ月後）
MOONSHOT abroad!!			説明会	申込締切	研修費納入	参加者説明会		現地研修	報告書提出 報告会		助成金申請・受取（研修後約2ヵ月後）					
語学研修（夏季） ※オンライン語学研修もほぼ同じ流れで手続きします。	TOEIC受験（申込時まで）		説明会	申込締切	事前評価（助成金給付） 研修費納入	事前学習 危機管理オリエンテーション		現地研修	報告書提出 報告会		事後評価（助成金給付）					
語学研修（春季） ※オンライン語学研修もほぼ同じ流れで手続きします。	TOEIC受験（申込時まで）		説明会					説明会	申込締切	事前評価（助成金給付） 研修費納入	事前学習 危機管理オリエンテーション		現地研修		報告書提出 報告会	助成金申請・受取（研修後約2ヵ月後）
長期留学（秋学期の場合）	IELTS受験 申込締切	面　談 学内認定	申請手続き（協定校への申請、ビザ申請など） 危機管理オリエンテーション					留学（月1回報告書提出）					報告書提出 報告会			
短期海外実習（授業科目）	※シラバスをご覧ください。															